



平成 29 年 12 月 15 日発行 第 89 号

ココロ

発行責任者
社会福祉法人こころ 理事長 金子 智子

こころ編集局
諏訪市高島一丁目 21 番 14 号
TEL 0266-54-5610
FAX 0266-54-5618

入所者さんが、ご家族に合唱を披露

12月9日土曜日、多目的ホールでグループホームの家族会を行いました。ご利用者様方と一緒にケーキを召し上がりながらフラダンスをご覧になり、ジャンケンゲームをして皆様にはメダルと景品をプレゼントさせて頂きました。ご利用者方による合唱を披露し、信濃の国、赤とんぼ、母さん

の歌を唄われました。ご家族様方が普段は聴く機会がないご利用者様方の歌声に聴き入っておられました。ご家族の皆様、参加して下さい有り難うございました。(提供：グループホーム)



11月の誕生会

「みんなで、たこ焼き作って食べよう」

小規模多機能型居宅介護事業所では、11月15日・16日に「食べよう」イベントを開催しました。当日の午後は、利用者さんが壁に色づけした紅葉を貼り付けたダイルームが「いい香り」で

いっぱいになりました。目の前でたこ焼きが出来上がるのを目でも舌でも楽しみ、自然に笑顔がこぼれます。本物のタコは噛み切れ

ないので、中身は、ウィンナーと竹輪を使います。小規模では、毎月、利用者さんもスタッフも「わくわく」するイベントを開催しています。(提供：こころのひろば小規模)



こころ暖まる 何よりのハーモニー

諏訪中学校合唱部が今年 2 回目の訪問

12月2日土曜日に、諏訪中学校合唱部の生徒さんが、こころのひろば地域交流センターを訪れました。土曜日にもかかわらず11名の合唱部の皆さんが、約40分間にわたり練習の成果を披露しました。秋まつりに続いて今年2回目の出演です。受験を控えた3年生が退部され、1・2年生の皆さんが、一生懸命歌ってくれました。どの曲も聞き覚えのある曲目で、参加された皆さんそれぞれに口ずさんでいました。「かわいい孫達の綺麗な歌声が聞けて本当に楽しかった。」アンコール曲では、全員で「ふるさとを」歌いました。クリスマスツリーを背景に、一足早いこころ暖まるプレゼントをいただくことができました。(提供：地域交流センター)



救命救急法について学ぶ

11月24日(金)午後1時30分からひろば多目的ホールに於いて、日本赤十字社公認救急指導員の小口様から救急法について講習を受けました。各事業所から22名が参加しました。内容は、担架や、応急担架による救急搬送、三角巾の使い方等です。90分という時間があつ



▲毛布と物干し竿を使った応急担架の作り方

いう間に過ぎてしまいました。諏訪市赤十字奉仕団の



方も5名参加され、

▲三角巾の使い方

団長の松木様から「施設からの講習の依頼は非常に珍しい。大変やる気を感じた」と感想を述べられていました。今回学んだことを活かしていきたいと思いました。(提供：防災委員会)